

名神・新名神に関わる広域的な雪害対応 検討経緯

■令和3年12月 滋賀湖北・湖東に大雪

【名神】一宮IC～八日市ICを事故及び雪により通行止め

・通行止め端部の八日市ICで降りた車両が国道8号に集中し、スタック・滞留が発生

■令和4年11月

令和3年12月の大雪の教訓を踏まえ「**広域的な通行止め**」を発表

(滋賀県冬期情報連絡本部)

■令和5年1月 滋賀南東部・京都南部に大雪

【新名神】四日市JCT～甲賀土山ICを雪により通行止め

・名神 天王山TN付近で渋滞が発生し、新名神で全線にわたり渋滞が延伸したことで除雪が困難となり滞留が発生

■令和5年2月

名神・新名神に関わる広域的な雪害対応について(案)(関係部長級会議※)

※構成: 中部・近畿地整、滋賀県、三重県、NEXCO中日本・西日本

①昨シーズン(令和5年3月)より適用

広域的な情報共有、乗員保護の連携強化、道路利用者への呼びかけの強化

②今シーズン(令和5年12月～令和6年3月)より適用

「通行止め開始・解除」の基準、区間、運用ルール及び新技術の活用

①昨シーズンより適用している具体的な対応内容

・広域的な情報共有

令和5年3月「名神・新名神 冬期道路情報連絡本部」を設立

・乗員保護の連携強化(自衛隊への要請)

関係者間による道路交通状況等の常時の情報共有を行う仕組みを構築

・道路利用者への呼びかけの強化

荷主企業や物流事業者に徹底的な出控えや行動変容を促すため

1) 高速道路の情報を荷主企業や物流事業者に届ける仕組みを構築

2) より早いタイミングで、通行止め予測マップ等を通じて情報発信を実施

②今シーズンより適用する具体的な対応内容 (今回記者発表)

・通行規制の基本的な考え方

・令和5年1月の大雪の教訓を踏まえた通行規制パターン

・低速車両の車列やスタック発生状況を踏まえた通行止めルール

・高速道路の段階的規制解除及び国道先行規制解除のルール

・CCTVの共有および融雪等に関する新技術の導入